

平成28年度 当初予算の概要

【学校教育課関係 抜粋】

1 学校支援 <拡充>

【担当：学校教育課】

(1) 予算額 34,852千円

(2) 事業の概要 様々な支援を必要とする児童生徒・保護者に対する、学校、家庭、地域、関係機関などと連携した多方面からの一貫した支援体制を構築するため、教育サポートセンターを設置する。

ア スクールソーシャルワーカー

いじめ・不登校、家庭環境など、児童生徒が持つ様々な課題を解決するため、専門的な資格や知識を有するスクールソーシャルワーカーを配置する。

イ 学校地域コーディネーター

地域とともにある学校づくりのため、学校地域コーディネーターを配置し、学校と地域の連携・協働を促進する。

ウ 学校サポーター

各学校の実情に応じ、学校生活における個別の支援を必要とする児童生徒に対し、地域の方々を学校サポーターとして配置する。

2 小学校施設整備（せとっ子モアスクール整備）

【担当：学校教育課】

(1) 予算額 161,125千円
(うち せとっ子モアスクール整備 6,000千円)

(2) 事業の概要 小学校の余裕教室を利用した「せとっ子モアスクール」を新たに2校開設するため、改修工事を実施する。

3 私立高等学校等授業料補助金 <新規>

【担当：学校教育課】

(1) 予算額 5,000千円

(2) 事業の概要 私立高等学校・私立専修学校（高等課程）に通う市内に在住する生徒の保護者に対し、経済的負担を軽減するため、授業料の一部を助成する。

4 外国人児童生徒教育推進

【担当：学校教育課】

- (1) 予算額 9,391千円
- (2) 事業の概要 日本語教育の必要な児童生徒が学校生活に適応し授業を理解することができるように、日本語初期指導教室を開設するとともに、小中学校へ日本語指導者、語学相談員を派遣する。
- ア 日本語初期指導教室
原山小学校に日本語初期指導教室を開設し、来日して間もない児童生徒に対して日本語、学校生活のルール、生活習慣などを指導する。
- イ 日本語教育推進
市内の小中学校へ日本語指導者を派遣し、日本語教育の必要な児童生徒に対して日本語などを指導する。
- ウ 外国人対応語学相談員派遣
スペイン語・ポルトガル語の語学相談員を小中学校へ派遣し、教員による指導や保護者の相談時における通訳を行う。

5 小学校施設整備（校舎改修）

【担当：学校教育課】

- (1) 予算額 161,125千円（再掲）（うち校舎改修 155,125千円）
- (2) 事業の概要 児童の学習環境を維持、向上させるため、校舎の改修等を行う。
- ・陶原、幡山西、掛川、長根小学校校舎改修工事設計業務委託
 - ・西陵小学校増築・改修工事 等

6 中学校施設整備（校舎改修）

【担当：学校教育課】

- (1) 予算額 40,787千円
- (2) 事業の概要 生徒の学習環境を維持、向上させるため、校舎の改修等を行う。
- ・祖東、幡山、品野、水野中学校校舎改修工事設計業務委託 等